

高度産業科学技術研究所の山口明啓准教授が第30回エレクトロニクス実装学会春季講演大会にて講演大会優秀賞を受賞

ナノマイクロシステム分野の山口明啓准教授が2016年3月8日～3月9日に開催された第30回エレクトロニクス実装学会春季講演大会にて講演大会優秀賞を受賞しました。エレクトロニクス実装学会は半導体やMEMS分野における実装技術に関する国内最大の学会です。受賞の発表タイトルは”マイクロ化学チップにおける誘電泳動を用いたセンシング”です。マイクロ化学チップに表面増強ラマン活性を有する機能性ナノ粒子を導入し、誘電泳動を用いて検体分子と機能性ナノ粒子を同時に即時集積化したシステムを作製し、100 pMの高い感度と、数十秒以下の迅速な測定速度を実現したことが高い評価を得ました。ポイント・オブ・ケア検査や環境分析における分子検出において低コストで実用化が期待できます。

